



石榴(ざくろ)  
花言葉…優美・愚かしさなど

西南アジア原産。日本へは10～11世紀頃渡来。呼び名の由来はおもしろい説として、原産地近くの“ザグロブ山”の名前が由来、というのが有る。実(み)は食べられる。種が多いことから、アジアでは子孫繁栄、豊穡のシンボルだった。また、実を煎じた液でうがいをするとう扁桃腺炎に効き、陰干した花や実を煎じて飲むと下痢止めになる。

# 花のお便り

2013.6 No.84

E-mail : info@miyazaki-p.co.jp  
http : //www.miyazaki-p.co.jp/

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-33-2  
TEL. 03-5384-1331・FAX. 03-3305-2528

当社の玄関先のバラが5月に退任し、カシワバアジサイが新任となった。バラの花が終わるのを待ちわびるかのように、蕾を少しずつ開花しアピールしていた。昨年より一回りも二回りも大きくなり、堂々とした風格をそなえて。新任首相も、昨年末に何とかミクスを掲げ登場するや、円安・株高で身体が反り返り「威風堂々」としている。こちらは順調に満開になるのか、それとも途中でしぼんでしまうのか。



## PTA広報紙作成 親切にアドバイス

春に、PTA広報部員になった皆さん、おめでとうございます。PTAにはいくつかの専門部があるが、最も専門性の高いセクションに加入したことは、あなたの人生に多くのプラスになることは間違いありません。

それにしてもこれまでなじみのない言葉、編集・テキスト・ワード・エクセル・イラストレーター・PDF・校正・フォント・ポイント・A判・コート紙・マット紙など、とまどいの連続と思います。

折角ですから、これを絶好の機会ととらえて、是非チャレンジしてみましょう。当社では、チャレンジする「悩める広報部員」にアドバイスも含め、親切に対応して参ります。



## 宣伝を考える 屋外広告物

街を歩けば様々な広告と出会います。ポスター・POP・タペストリー・看板・桃太郎旗・ラック・ステ看板・垂れ幕・電飾看板・壁面スクリーン・地方ではアドバルーンも稀に見受けます。電車・バスの車内ポスターやラッピングバスなど屋外宣伝の種類は多様です。何を宣伝するのか、その期間・料金などで宣伝方法を見極めることも重要です。同時に最大の効果を演出するには、幾つかの宣伝方法を組み合わせて行うことをお勧めします。たとえば、短期間で特定の商品进行宣传する場合は、ポスター・チラシ・POP・タペストリー・桃太郎旗は最低必要です。予算が許せば、期間を決め地元の駅にポスターの掲示はいかがでしょう。その場合1枚より、少なくとも5枚～10枚を並べて掲示することで、より大きな効果が期待できます。しかし、それ程予算をかけられないのが現実で、少ない予算でより多くの効果が期待できる方法を考えなければなりません。そんな場合は是非当社にご連絡ください。親切に最適なアドバイスをいたします。

### 気まぐれエッセイ

## 高速道路のイライラ渋滞

運転歴50年で最大の渋滞は、20年以上前の9月、中央道甲府南ICから調布ICまで約100Kmを約8時間と記憶している。事故渋滞・坂道渋滞・トンネル渋滞はイライラするが、ドライバーの技量の不均等もあり、対策がないので今回は除外する。渋滞は些細な原因で発生するが、私の経験からお粗末な渋滞の原因を拾ってみる。関越道上り、三好SSを過ぎしばらくすると、高速上に橋があるが、そこで撮影を行っていた。雨の夜中央道上り、三鷹料金所を過ぎた退避帯の車中に男女が・・・。秋田道は山を削った場所が多いが、行き場を失った鹿が斜面に佇んでいた。快調に走っていたら

渋滞、先頭に赤色灯をつけたバトカー、理由があるのだから嫌がらせにしか見えない。最後は私の偏見としても、何等かの原因で先頭車がブレーキを踏み、後続車が次々とブレーキを踏めば渋滞は起きる。これから行楽シーズンとなるが、渋滞や事故は多くの人に迷惑となる。ここで、つまらない渋滞を防ぐ秘訣を伝授する。先行車のブレーキランプが灯いても、ブレーキを踏まなくても良い車間距離を保つこと。これが出来れば、余裕を持った快適な高速クルージングが楽しみ、渋滞が減ることは間違いない。1、2台の割り込みにはイライラしない、そんな車はすぐ車線を変更しますよ。